

# 井口寛司選手替え歌集

神戸ドルフィンズといえば「替え歌」と連想されたあなた、さすがでございます。殊に、井口寛司選手は「替え歌マスター」であり「ドルフィンズ替え歌制定委員会」の委員長でもありました。ド軍にとって「替え歌」の原点が「ひろぎんの森夏景色」（津軽海峡冬景色）であるように、一つ一つの「替え歌」はその時々のエピソードによって裏打ちされています。

「替え歌」の内容をつぶさに見れば、神戸ドルフィンズの歴史までわかってしまうのです。

ここでは、井口寛司選手が制作に関わったものすべてを網羅して制作時期順にご紹介申し上げます（全58曲）。

## ひろぎんの森夏景色

（津軽海峡冬景色/石川さゆり）

新神戸発の新幹線 降りたときから  
広島駅は かげろうの中  
球場へ向かう 車の中は誰も無口で  
F本だけが はしゃいでた  
私もひとり 迎いの車に乗り  
うだるような 外を見つめ  
バテていました  
あ〜あ ひろぎんの森夏景色

ごらんあれが爲末投手 広島のエースと  
羽柴助監督が 指をさす  
汗でくもる 眼鏡のガラス  
拭いてみたけど  
はるかに かすみ 見えるだけ  
サヨナラ負けは 死んでもしたくない  
敵の打った ボールがレフトに  
飛んで来ました  
あ〜あ ひろぎんの森夏景色

全国大会 予選で散ったのに  
帰り道の新幹線じゃ  
盛り上がってました  
あ〜あ ひろぎんの森夏景色

（1991.8.31 原作：寛 補作：尚）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 春の稲妻

（冬の稲妻/アリス）

羽柴は 稲妻のように  
三塁ベースを 駆け抜けた  
青ざめた顔を ふるわせて  
止まろうとしても 止まらない  
You're rolling thunder 突然すぎた  
You're rolling thunder フェンスの出現  
わすれない 羽柴が  
突っ込んでいった 金網だけは

羽柴は 稲妻のように  
三塁ベースを 突き抜けた  
燃え尽きた身体 抱きしめて  
寝ころがる ひとりグラウンドで  
You're rolling thunder 突然すぎた  
You're rolling thunder 思考も途切れ  
わすれない みんなが  
放置していた 心の傷は

わすれない 羽柴が  
残していった キズあとだけは

羽柴は 稲妻のように  
三塁ベースを 駆け抜けた  
青ざめた顔を ふるわせて

駆け抜ける ひとり どこまでも

(1993.10.24 原作：寛 補作：尚)

(1993.3.27 原作：寛 補作：尚)

☆\*・・☆・・☆\*・・☆\*・・☆\*・・☆

☆\*・・☆・・☆\*・・☆\*・・☆\*・・☆

## ローヤーズで鳴らした土井憲

(大阪で生まれた女/BORO)

試合に負けた 平塚の帰り  
これで土井憲も 終わりかなと  
つぶやいて  
あなたの横顔 伺いながら  
フケたなと思ったら 泣けてきた  
ローヤーズで4番の 土井憲やさかい  
ドルフィンズで8番じゃ よう打てん  
テニスで売れてる 土井憲やさかい  
ラケットをバットには よう変えん  
試合に負けた 平塚の帰り  
新幹線の窓に しみついた夜

たどりついた 神戸の家  
玄関の灯り 点いたけど また消して  
娘の寝顔 見つめながら  
負けたヨと つぶやいたら 泣けてきた  
練習をサボってた 土井憲やさかい  
幸寺の牽制は よう受けん  
あまりにも すばやい 牽制やさかい  
思わず 頭で受けてしもた  
ローヤーズで鳴らした 土井憲やけど  
テニスで生きようと誓った日

ローヤーズで鳴らした 土井憲がいま  
ドルフィンズの レギュラーを  
退(ひ)くけど  
野球部は 今日も 活気にあられ  
来年も また2人来る  
振り返れば 過去は 栄光の道  
土井憲が 青春を燃やした時代(とき)  
土井憲が 青春を燃やした時代(とき)

## エース坂

(無縁坂/さだまさし)

僕がまだ若い頃 ローヤーズのエースで  
マウンドに登るたび  
いつも溜め息をついた  
溜め息つけば それですむ  
四球だけは しちゃ駄目と  
笑ってた キャッチャーも  
カーブは パスボールした  
運がいいとか悪いとか  
人は時々口にするけど  
そういうことって 確かにあると  
幸寺を見てて そう思う  
転び 転がる エース坂  
忘れ去られたような  
ささやかな僕の投手人生

いつかしら僕よりも 幸寺が多くなった  
知らぬ間に 松岡と2枚看板になった  
僕はすべてを 守りに固めて  
頑張ってきたんだよ  
センターからのストライクも  
ビシッと決めたはずなのに  
運がいいとか悪いとか  
人は時々口にするけど  
次のエースが 輝きながら  
マウンドの上で 投げている  
転び 転がる エース坂  
忘れ去られたような  
ささやかな僕の投手人生

(1993年頃 原作：寛 補作：尚)

☆\*・・☆・・☆\*・・☆\*・・☆\*・・☆

## グラウンドの中で

(夢の中へ/井上陽水)

差齒って どんなですか  
見つけにくい ものですか  
内野のほうも 外野のほうも  
探したけれど 見つからないのに  
まだまだ 探す気ですか  
それより 皆で探しませんか  
草の中を 土の中を  
掘ってみたいと 思いませんか  
WO.....さあ  
やすむことも ゆるされず  
笑うことも とめられて  
はいつくばって はいつくばって  
どんな 差齒を 探しているのか  
探すのを やめたとき  
見つかることも よくある話で  
祈りましょう 神のご加護を  
待ってみたいと 思いませんか  
WO.....さあ

差齒って どんなですか  
見つけにくい ものですか  
内野のほうも 外野のほうも  
探したけれど 見つからないのに  
まだまだ 探す気ですか  
祈りましょう 神のご加護を  
待ってみたいと 思いませんか  
WO.....さあ

(1994.4.10 原作:寛 補作:尚)

☆\*・.:☆.・.:☆\*・★\*・.:☆\*・.:☆

## 手加減しやがれ

(勝手にしやがれ/沢田研二)

3塁ベースを蹴ってホームに駆けて行く  
やっぱり おまえは 狙ってるんだな  
悪いこと 言わないからね  
サードにお戻りよ  
ショートの間口が 打球を掴む  
行ったキリなら

そのままダッシュで 駆けな  
戻る気になる 半端がマズイよ  
せめて 少しは 手加減しておくれ  
頭をゴツンとは 殴らんでくれ  
アア アア アア...

尻もちの痛みをこらえベンチに帰りゆく  
キャッチが やさしく 一声かける  
「大丈夫」と言うのも 何故か  
シラけた感じだし  
「まあね」とサラリと 笑ってみるか  
別にふざけて 追っ掛けたワケじゃない  
俺のこの手で 殺したいただけだよ  
岐阜に勝ったら 次は広島戦だ  
明日もがんばろう ワンマン・ショーで  
アア アア アア...

岐阜に勝ったら 次は広島戦だ  
明日もがんばろう ワンマン・ショーで  
アア アア アア...

(1994.11.10 原作:尚 補作:寛)

☆\*・.:☆.・.:☆\*・★\*・.:☆\*・.:☆

## マウンド一人旅

(みちのくひとり旅/山本譲二)

ここで もひとつ 勝てたらいいと  
すぎる井上の いじらしさ  
その場しのぎの アドバイス言って  
マウンドひとり旅  
うしろ髪ひく 羽柴の声を  
背中(せな)で断ち切る 監督の意地  
投げていたなら いつかは勝てる  
次には 勝てるだろう

ここで 一度は 出して欲しいと  
すぎるホケツの いじらしさ  
「まずは勝利」と 心を鬼にして  
レギュラー9人(くにん)旅

荷物の運搬 ナインの送迎  
ホケツにゃ ホケツの 仕事(みち)がある  
出席してたら いつかは出れる  
誰かが 休むだろう

たとえ どんなに 捕球がマズくても  
たとえ どんなに 走りが遅くても  
レギュラー 揃わにゃ ホケツの出番  
誰かが 休めば ホケツの天下

たとえ どんなに 調子が悪くても  
たとえ どんなに ナインがミスしても  
松岡 おまえが 最後の投手  
松岡 おまえが いつかは エース

(1994年頃 原作：寛 補作：尚)

☆\*・.:☆.・.:★.・.:☆\*・★.:\*・☆

## 蒼いレギュラー

(白いギター/チェリッシュ)

ここで 私を代えたのは  
何かワケでも あるのでしょうか  
このごろ とても気になるの  
井上・羽柴の コソコソ話が  
レギュラーの9人には  
新人選手が眩しくて  
次にある試合では  
ベンチじゃないかと 淋しくて

ここで 手首が下がるのは  
何かクセでも あるのでしょうか  
このごろ とても気になるの  
あなたの打率の 小さなことが  
柵越えを狙うのは  
4番打者には あたりまえ  
打順さえ 下げたなら  
打率が上がるのか 怪しくて  
レギュラーの9人には  
新人選手が眩しくて

次にある試合では  
ベンチじゃないかと 淋しくて

(1994年頃 原作：寛 補作：尚)

☆\*・.:☆.・.:★.・.:☆\*・★.:\*・☆

## 全国制覇

(北酒場/細川たかし)

ウチの 井上史郎にゃ  
長い 野球キャリアが 光る  
ちょっと お人好しでイイ  
羽柴に 押されるとこがイイ  
先発の指示は 煙草の先に  
火を付けて から決める  
かがめた腰が時々痛む ノックはつらい  
ウチの 井上史郎にゃ  
全国 制覇の夢がある

ウチの 羽柴修には  
白髪 まじりの髪が 似合う  
すぐに 仕切るとこがイイ  
ナマリが おかしなとこがイイ  
来年の夢は 全国制覇  
井上を 胴上げして 総監督にして  
運命(さだめ)のように 引退させる  
ウチの羽柴修には 監督 昇格の夢がある

みんなの夢は 全国制覇  
大阪を蹴散らして 京都も袖に  
仙台へ行き 優勝を決める  
ウチの ドルフィンズには  
全国 制覇の夢がある

(1994年頃 原作：寛 補作：尚)

☆\*・.:☆.・.:★.・.:☆\*・★.:\*・☆

## 哀愁のカケヒランナー

(哀愁のカサブランカ/郷ひろみ)

塁に出ると いつも君は  
アウトカウントを 忘れていた  
まるで遅過ぎる 松岡を抜いても  
ホームに行けると 信じてた

ヒゲをはやした カケヒが好き  
シュアな打撃と 理論があるから  
ベンチの方を見つめて  
ため息のぼくらに  
「なんだワンアウトだったの」  
って言ったね

井上監督が探してる  
君のいた場所 セカンド  
Please Come Back To Second  
もう2度と ワンアウトでは走らないで

バッティングマシーンを  
買ったと聞いた  
新しいユニフォームに  
なつたと聞いたよ  
でも僕の記憶の スクリーンの中  
カケヒが走る  
カケヒがアウトになつてる

フライとられて ツーアウトでも  
次は幸寺 満塁  
Please Come Back To Second  
もう2度と  
ツーダウソ満塁には戻れない

井上監督が探してる  
君のいた場所 セカンド  
Please Come Back To Second  
もう2度と  
ツーダウソ満塁には 戻れない  
ツーダウソ満塁には 戻れない

(1996.10.3 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・\*・☆

## 打てないよ〜番 (4番)

(言えないよ/郷ひろみ)

三振した君が涙 ごつい指でぬぐつてる  
その笑顔に 会いたくて  
僕は けしかけるのさ  
もう4番もはずすよ  
打ち明けようと 何度もしたけれど  
打てないよ〜番 (4番) だなんて  
誰よりも 打率が低すぎて  
悲しいよ 降格だなんて  
フェンスに届きそうな  
スイングがほら 空回り

5年前の岡山の話 いつか僕に話したね  
安心して 4番打つ君に 弱気になる  
あ〜 君にホームラン 狙われたなら  
耐えられないくせに  
言えないよ 5番だなんて  
誰よりも プライドが高すぎて  
打てないよ〜番 (4番) だなんて  
茂木立を知らない  
季節こときを戻せたら

君を5番にする理由を  
100まで数えるけど  
お〜 大阪とやる 予選がくると  
4番まで 振りだしさ〜  
言えないよ 5番だなんて  
誰よりも ムラがありすぎて  
悲しいよ 降格だなんて  
フェンスに届きそうな  
スイングがほら 空回り

言えないよ 5番だなんて  
誰よりも 打率が低すぎて  
打てないよ 今日ひとり  
羽柴が 君のこと  
気にしすぎるから 落とせない

(1996.10.4 作:寛)



☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## KIYOHICO & SHINJI

(SACHIKO/ばんばひろふみ)

ストライク数えたら 片手にさえ余る  
フォアボール 数えたら  
両手でも足りない  
いくらマウンドで 投げれても  
いつも補欠の ままじゃ いやだと  
泣いた試合も いつの日か  
笑い話に なるものさ  
SHINJI 思い通りに  
SHINJI 投げてごらん  
幸寺の敗戦 処理でもいい  
牽制の仕方 忘れたのなら  
思い出すまで 使ってやるよ

勝ち試合 話したら 5分あれば足りる  
負け試合 話したら 一晩でも足りない  
投手で3番は 負担だと  
自分にかけて プレッシャー〜で  
グラブをひたいに 押し当てて  
ピッチャー辞めたいと つぶやいた  
KIYOHICO 思い通りに  
KIYOHICO 投げてごらん  
ひとりぼっちの マウンドでもいい  
倒れそうに 疲れたときは  
元の ファーストに戻ればいいさ

SHINJI 思い通りに  
SHINJI 投げてごらん  
そして 藤掛がこわかったなら  
キャッチャーは 茂木立にしてい  
僕らは お前に かけてみるよ  
KIYOHICO 思い通りに  
KIYOHICO 投げてごらん  
そして 心が 傷ついたなら  
泣きながら 帰っておいで  
僕らは お前の そばにいるよ

(1996.10.8 作:寛)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## 幸寺よ

(恋人よ/五輪真弓)

ポカリ減る 夏の日  
この日の暑さを ものかたり  
連打でショックの ベンチには  
野次をささやく 者もない

幸寺よ 投げ抜いて  
勝利の瞬間(とき)まで  
マウンドにいてよ  
そしてひとこと  
この京都戦が 冗談だよと  
笑って欲しい

グラウンドを駆け足で  
おおさかびとが 行き過ぎる  
まるで天下を とったよに  
止まる神戸を 笑っている

幸寺よ さよならだ  
予選は めぐって くるけど  
あの日のナイン ベンチのみんなで  
今度は誓う 優勝の夢よ

幸寺よ 投げ抜いて  
神戸ドルフィンズの エースでいてよ  
そしてひとこと  
この野球部を 優勝させると  
笑って欲しい

(1996.10.8 作:寛)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## 水無瀬さよなら事件

(林檎殺人事件/郷ひろみ&樹木希林)

あ〜 悲しいね 悲しいね  
右中間に 打球が飛んで行った

とびあがる センターを越えて行った  
内野陣の 腕ききたちも  
藤掛捕手も バックホームの  
ボールを待っていた  
空に浮かんだ 真っ白なボール  
謎か謎呼ぶ さよなら事件  
あ〜 煙草 くわえて監督登場  
フニフニフニフニフニ  
フニフニ 松岡と 松本の  
足のもつれだよ  
井上 羽柴が ヘッドになってから  
フニフニフニフニ あとをたたない  
あ〜 悲しいね 悲しいね

スコアに3つの <sup>フォアボール</sup> 四球のあとがある  
スタミナ不足とにらんだ 監督は  
聞き込み 張り込み 尾行を続け  
こいつと にらんだ 男をおびき出す  
酒にまみれて 小さな男  
やってきました さよなら現場  
あ〜 にやり笑って 上谷登場  
フニフニフニフニフニ  
フニフニ上谷と 幸寺の  
しごとの疲れだよ  
井上 羽柴が ヘッドになってから  
フニフニフニフニ あとをたたない  
あ〜 悲しいね 悲しいね

(1996.10.8 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 待つわ

(待つわ/あみん)

短い足して アイツ  
なんで トンネル するねん  
言われ続けた あのころ  
生きるのが つらかった  
行ったり 来たり 繰り返し

セカンドランナー 牽制  
いつかどこかで アウトに  
するってことは 永遠(とわ)の夢  
サラの 白いユニフォーム  
汚すチャンスが ないわ  
ベンチ賑わす 宿命(さだめ)  
野次って 野次られて  
わたし待つわ いつまでも待つわ  
たとえ羽柴が 振り向いてくれなくても  
待つわ(待つわ) いつまでも待つわ  
他のみんなが 引退する その日まで

おかしいくらいに 私  
いつも ベンチの中では  
おどけて 見せる 道化者  
疲れなんて 知らない  
あんまり 受けない 駄洒落  
平気で言ってみても  
ひとりぼっちの ときには  
そっと ネタをくってる  
だれも 私の野心  
見抜くことは できない  
だけど 羽柴にだけは  
わかって 欲しかった  
わたし待つわ いつまでも待つわ  
たとえ羽柴が 振り向いてくれなくても  
待つわ(待つわ) いつまでも待つわ  
せめてベンチに 座ってられるのなら

わたし待つわ いつまでも待つわ  
たとえ羽柴が 振り向いてくれなくても  
待つわ(待つわ) いつまでも待つわ  
他のみんなが 引退する その日まで

(1996.10.11 原作:寛 捕作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 予選があるのに

(よせばいいのに/敏いとうと  
ハッピー&ブルー)

神戸に呼ばれて きたけれど  
神戸の勝利は まだ遠い  
せっかくつかんだ レギュラーなのに  
神戸のほかにも 強いトコいたなんて  
どうにもならない ワクだと  
わかっていても  
大阪とやらずに 全国に進みたい

※馬鹿ね 馬鹿ね 予選があるのに  
駄目な 駄目な ホントに駄目な  
いつまでたっても 駄目な神戸ね※

負けるはずない ヘンだよと  
広島は気軽に 言うけれど  
あんまり不快な 野次だから  
平静保つのは とっても無理なこと  
一緒にやれない相手と 感じた時から  
ブロック変えてと 理事会で立っている

※～※ くりかえし

神戸に呼ばれて きたけれど  
神戸の勝利は いつ来るの  
京都にも負けた その日から  
一念発起 勝つぞと 思ったの  
野次に負けて 落ちこんで行くなら  
大阪に勝てない 神戸はいくじなし

※～※ くりかえし

(1996.10.24 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## Hello, Fujikake

(Hello, my friend/松任谷由実)

Hello, Fujikake

君と組んでた夏が あったね  
コントロール 気まぐれな 夏だった  
Destiny 君はとっくに知っていたよね

戻れないマウンドも あることを Ah...

悔しくて 悔しくて 帰り道立いたよ  
もう二度と 投げなくても  
バッテリーと 呼ばせて

Hello, Fujikake

今年も 終わり告げた 大会  
忘年会近づくと 寒~くなる  
Yesterday 君に投げてた 肩の痛みを  
思い出す この季節 めぐるたび

淋しくて 淋しくて 君のこと思うよ  
ショートから 見つめている  
バッテリーで いさせて

僕が 投げ急ぐ ときには  
そっと たしなめて くれたよ

悲しくて 悲しくて 君の名を呼んでも  
めぐり来ぬ あの夏の日  
マウンド 降りてから

淋しくて 淋しくて 君のこと思うよ  
ショートから 見つめている  
バッテリーで いさせて

悲しくて 悲しくて 君のこと思うよ  
もう二度と投げなくても  
バッテリーと 呼ばせて

(1996.10.29 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## ベースボール・ウィドウ

(ロックンロール・ウィドウ/山口百恵)

野球したさの 神戸登録  
あなた 動機が不純なんだわ  
茶髪美人の マネージャー



いつもベンチで 歯ぎしりしてる  
大阪(てき)のことには ケチつけて  
スーパーヒットを狙っているけど  
なにかが違うわ  
ガッツ ガッツ ガッツ ガッツ  
ガッツ ガッツ ガッツばかり先ばしり

ベースボール・ウィドウ  
ベースボール・ウィドウ  
いい加減にして  
あなた 奈緒子のパパじゃない?

野次が気になる 迷プレイヤー  
肩に力が 入り過ぎて  
ショートやらせりゃ エスペシャリー  
のればチームが 勝てるのに  
もしも 誰かに聞かれたら  
ヒロシは 今日 不調なんです  
いつもとちがうと  
かっこ かっこ かっこ  
かっこ かっこ かっこ  
かっこ つけて泣きたいわ

ベースボール・ウィドウ  
ベースボール・ウィドウ  
いい加減にして  
野球は あなたの青春じゃない?

ベースボール・ウィドウ  
ベースボール・ウィドウ  
ベースボール・ウィドウ

(1998.10.8 作:尚 無添削:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

あ〜くしょー

(悪女/中島みゆき)

リバーサイドへ 電話をかけて  
春の合宿の手配 続けてきたけれど

あそこもわりと 忙しいようで  
そうそう つきあわせても いられない

淡路でなけりゃ みんなが来ない  
東浦の分校もいつまで 使えるわけもない  
頼れるあての ホテルタテシも  
受話器をはずしたままね 話し中

※予選に勝つなら ナイターはおよしよ  
ライトが暗すぎる  
ショートが投げた ボールがほろり  
こぼれてしまう 「行かないで」  
予選に負けたら  
みんなで有馬の 温泉つかってから  
背中ぼろぼろ ぼろぼろ  
流して 洗ってから※

英語でしゃべる ビデオを買って  
深夜のホテルのロビーで静かにつけたなら  
画面の中で 動きだけ見て  
「こんなの常識」なんて 捨てゼリフ

意地だって捨てて プライドも捨てて  
日弁が早く 神戸で開催せまるまで  
神戸が勝てる 四国の会が  
神戸と 予選を組むように  
決定されるまで

※くりかえし

(1998.10.22 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

時代

(時代/中島みゆき)

今はこんなに悲しくて 涙も枯れはてて  
もう二度と 予選には  
出れそうもないけど

そんな時代も あったねと  
いつか話せる 日が来るわ  
あんな時代も あったねと  
きっと笑って 話せるわ  
だから今日は くよくよしないで  
今日の風に 吹かれましょう

まわる まわるよ 時代はまわる  
喜び悲しみ 繰り返し  
今日は 打たれた 箕投手も  
生まれ変わって 投げだすよ

予選を続ける 人々は  
いつか全国に 出られる日を  
たとえ 今夜は 敗れても  
きっと信じて 合宿をする  
たとえ今日は 果てしもなく  
凡打の山が 築かれても

めぐる めぐるよ 時代はめぐる  
別れと出会いを 繰り返し  
あの日 出ていた 宮崎先生も  
天草行って 歩きだすよ

まわる まわるよ 時代はまわる  
喜び悲しみ 繰り返し  
今日は疲れた 幸寺投手も  
生まれ変わって 走り出すよ

あの日 総監督の 宮崎先生も  
生まれ変わって 歩きだすよ

(1998.10.22 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 予選落ち上手

(ひとり上手/中島みゆき)

私が勝った試合は  
三木の山にあるグリーンピア

夏の雨に打たれて  
宮崎がセカンド守ったのよ  
あなたが勝った試合は  
私も忘れない 千里山  
勝ったと思っていたのは  
7回ウラの2アウトまで

井口がグラウンドで立っている  
予選はキライだとすねる

※予選落ち上手と呼ばないで  
大阪だけ 連れてゆかないで  
神戸を おいてゆかないで  
予選が好きなわけじゃないのよ※

福岡のように 素直に  
小倉と熊本を倒して  
広島のように 楽しんで  
全国 大会に 出たいよね  
同情なんてよしてね  
何度も繰り返し 泣くから  
意見書なんて 捨ててね  
横浜も同じと だましてね

茂木立がセカンドで立っている  
予選はキライだとすねる  
予選落ち上手と呼ばないで  
大阪だけ 連れてゆかないで  
神戸を おいてゆかないで  
予選のために残った わけじゃないのよ

※～※ くりかえし

(1998.10.22 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 大阪に勝ちたくて

—Missing Miyazaki—  
(あなたに逢いたくて  
—Missing You—/松田聖子)

ロイヤーズのマーク 静かにはずし  
思い出たちに さよなら告げた  
あれから8年の時間(とき)が流れて  
いまだ勝てないのよ  
毎年 合宿はしてるけど  
新しいメンバーも あまりに少なすぎる

※大阪に勝ちたくて 勝ちたくて  
眠れぬ夜は…  
大阪の松並を あの松並を思い出し  
そっと バット振ってみる※

あなたを胴上げ してみたかった  
監督とふたり 舞わせたかった  
このメンバーならば 負けはしないと  
いつも思ってた  
シーズン終わるたび 替え歌だけ  
歌ってた作ってた 私のすべてをかけて

※～※ Repeat

一緒に過ごした日々を 忘れないでね  
後悔しないでしょ 総監督してたこと

※～※ Repeat

福岡ドームはきっと出る

(1998.10.26 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## セカンド・ゴロ

(セカンド・ラブ/中森明菜)

ゴロも二度目なら 少しは上手に  
取って ファーストに 送りたい  
正座するように 両足そろえて  
つまずくだけなんて

代わりたくない ここにいたい

そのひと言が 言えない  
見せないで エラーついた スコアなど  
どこかへ しまっで欲しい  
なさけない テンションが 高まって  
とまどうばかりの わたし

ゴロも二度目なら 少しは器用に  
ベンチの期待に こたえたい  
クラブをはじいた ボールつかめずに  
オロオロするなんて

逃げようとする ボールのヤツを  
動かぬように 止めたい  
見せないで エラーついた スコアなど  
どこかへ 捨てて欲しい  
せつなさが クロスする グラウンドで  
追い込まれるの イヤよ

見せないで エラーついた スコアなど  
どこかへ 捨てて欲しい  
せつなさは モノローグ 野次の中  
とまどうばかりの わたし

(1998.11.18 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## Fuji-mo-automatic

(Automatic/宇多田ヒカル)

七回目のゴロで ボールをとった君  
名前を言わなくても  
これで すぐ わかってくれる  
グローブから 自然とこぼれ落ちる  
イージーボール  
でも ボールを見失った瞬間が  
一番かわいそう

嫌なことがあった日も 野球すると全部ふ  
とんじゃうよ  
野球できない アー rainy day

バットを振れば 自動的に  
Sun will shine.

It's automatic.  
フライがあがると 君と  
パラダイスに いるみたい  
キラキラ まぶしくて  
手をあげるとすぐ  
I feel yaa-bai. It's automatic.

あいまい  
曖昧な態度が まだ不安にさせるから

ランナーに 思われてることは  
もう少し 秘密にしておくよ  
井上がいなかった日も いつも  
監督を代行してた  
次 何するのよ ランナーサード  
帽子をさわれば ほらねス・ク・イ・ズ

It's automatic.  
ライトにいるだけで 右側が  
うすくなってくる  
ハラハラ 隠せない 息さえ できない  
I just can't help.

It's automatic.  
アドレスしてみる と動く  
バッターボックスの中  
クネクネしてる腕  
ボールが投げられると  
I feel so cool. Fuji-mo-automatic

チームにいるだけで  
レギュラーなんて 思わない  
ただ必要なだけ 上手だからじゃない  
I just need you.

(2000.1.26 作:寛)

☆\*・∴☆・∴☆\*・★・∴☆\*・★・∴\*・☆

近畿3強だい

(だんご3兄弟/速水けんたろう  
&茂森あゆみ)

日弁大会で だんご だんご  
3つならんで だんご だんご  
予選させられ だんご だんご  
近畿 三強だい

いちばん 強うよい 大阪 大阪  
いちばん 弱うわい 京都 京都  
あいだにはさまれ 神戸 神戸  
近畿 三強だい

大阪想いの 神戸 神戸  
神戸想いの 京都 京都  
自分がいちばん 大阪 大阪  
近畿 三強だい

こんど予選をするときは  
願いはそろって 違うブロック(くみ)  
できればこんどは こしあんの  
たくさんはいった もみじ饅頭

ある日 大阪とけんか けんか  
やじのことで けんか けんか  
うらみがつめる 因縁 因縁  
でも すぐに治らない

今日は 三田で 試合 試合  
3チームそろって 試合 試合  
うっかり 見過ごし カーブがきて  
かたくなりました

春になったら 合宿 合宿  
秋になったら 法曹野球 法曹野球  
一年とおして 野球 野球  
近畿 三強だい

(2000.1.26 作:寛)

☆\*・∴☆・∴☆\*・★・∴☆\*・★・∴\*・☆

# クヤシーデ

(サウダージ/ポルノグラフィティ)

神戸は 横浜に 負けてるわけには  
いかないから  
いつか また会いましょう  
その日まで サヨナラ  
名古屋ドームよ

スクイズするくらいなら  
何もワンアウトからしなくていい  
茂木立は走ってくるの  
それだけは 分かっているから

松岡に投げた球は  
かわいいボールじゃ なかったね  
せめてボールよ  
ピッチャーまで 転がって

せっかく 大阪を破って  
ここまでやってきたのに  
横浜なんか 一口に  
飲み干してしまいたい

サヨナラの痛み 胸に  
留まりつづける限り  
名古屋ドームは忘れずに  
いられるでしょう

許してね 寛 (かけひ) よ  
あなたの 登板は 明日だったわ  
来年また 行きましょう  
その日まで さよなら 決勝大会よ

年を重ねるごとに ひとりずつ  
メンバーが 減って 行って  
さらに年を重ねて  
ひとりずつ 新人が入って行って  
横浜に 負けたのを  
ヤワラちゃんに 例えてみたりして

そこに確かに残る サウダージ

1回の表の 失敗まで 幸寺に  
背負わすのならば あのクソボールを  
思い切り 打てばよかったあ  
但馬ドームからのように  
元気に帰れたらいいのに  
あの時をひっそりと思い出させて

あんただけ 藤掛よ  
ホームで倒れてた 笑顔は忘れないわ  
高島に伝えて  
悔しい 大丈夫 さびしい

繰り返される よくある話  
逆転と サヨナラ  
地獄みて 天国みて また 地獄  
許してね 戸谷よ  
逆転の場面で お茶くんでたの

来年また 行きましょう  
その日まで さよなら  
決勝大会よ

私の中では  
優勝を確かに感じたから  
仕事を減らして  
私は 行きたい 出雲ドームへ

(2000.12.14 作:寛)

☆\*・:・:☆・:・:★・:・:☆\*・★・:・:☆

まさみち  
尚道ママの両手チュッチュ  
(慎吾ママのおはロック/香取慎吾)

尚道ママです みんな今日は  
元気にドームに着いたね  
幸寺投手 井口選手  
お日様よりも早起き  
スクイズサイン みんな見てた?



みんなが見てると 楽しい  
尚道ママは サイン上手  
今日も両手をこすろう

まさかと 思ってるうちに  
茂木立走って  
松岡こけそうで あっほー  
アッほー アッほー  
あっほー あっほー  
いただけない 表の攻撃  
(両手ちゅっちゅ)

バックホーム みんなよけた？  
みんなでよければ ストライク  
寛ママは サッカーも上手  
足で ボールを蹴ったの  
それをとった 吉田が  
ファーストになげて アウトだけど  
3点 3点 3点 3点  
いただけない 幸寺の降板  
(両手ちゅっちゅ)

藤掛ママは 目立ち上手  
おいしい 場面をつくろう  
試合負けても 大満足  
懇親会も たくさん しゃべれる  
満塁ホームラン 一生に一度で  
あ これは めでたい  
うっぴょうー うっぴょうー  
うっぴょうー うっぴょうー  
いただきまあす お肉はおいしい  
(両手ちゅっちゅ)

ドルフィンズは いつも元気です  
みんな 野球が 大好きだよ  
おっはー おっはー  
おっはー おっはー  
がんばりまーす 来年の全国  
両手ちゅっちゅ  
おっはーで 両手ちゅっちゅ おっはー

(2000.12.14 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 明日があるさ

(明日があるさ/坂本九)

沖縄のEースは ぎっくり腰  
神戸のチームにゃ 村上がいる  
いつかきつと いつかきつと  
Eースに なれるだろ  
明日がある 明日がある 明日があるさ

神戸のリリーフは 副会長  
四球の山を 築いてる  
これはピンチ これはピンチ  
練習させ直そう  
明日がある 明日がある 明日があるさ

ある日 突然 考えた  
どうして 僕らは 頑張ってるんだろ  
チームのため 自分のため  
こたえは 「草野球」  
明日がある 明日がある  
「全国」で会おう！

(2001.4.1 作:尚/寛/由)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 北九州は突然に

(ラブストーリーは突然に/小田和正)

どのブロックに 入ればいいのか  
わからないまま 時は流れて  
浮かんでは 消えていく  
大阪との ニガイ過去  
広島があんまり 楽に出るのに  
神戸はいつも 出るに不出れずに  
たぶんもうすぐ ブロック変わり  
いつか「全国」  
あの日 あの時 理事会が  
ブロック 替えなかったら

小倉はいつまでも 見知らぬ相手のまま

(2001.9.7 原作：寛 補作：尚)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## ベスト グラーズ

(Best Friend/Kiroro)

もう大丈夫 大阪にも勝てるよ  
泣きそうな 神戸のことを  
いつも 変わらない笑顔で  
出迎えてくれた  
全国でもやれるよ だって練習でも  
勝ち 勝ちだから

ときには あわて過ぎて  
挟まれることもあるよ 仕方ない  
来年も 3月に待ってるって  
笑顔で いつものように エールくれた  
沖縄の笑顔が 何か 引きつってるよう

ありがとう ありがとう グラーズ  
ずっと ずっと ずっと  
ベストフレンド

(2001年9月28日 作：寛)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## 開会前の試合

(3年目の浮気/ヒロシ&キーボー)

(大阪) 馬鹿ってんじゃないよ  
大阪と神戸は ケンカもしたけど  
ひとつのブロック暮らして来たんだぜ  
馬鹿ってんじゃないよ  
神戸のことだけは  
一日たりとも忘れたことなど  
なかった大阪だぜ  
(神戸) よくいうわ

いつもヤジってばかりで  
神戸がなんにも聞いていないと  
思っているのね

(大阪) よくいうよ  
打てない神戸の負けだよ  
同じブロックが好きなら  
大阪も考えなおすぜ  
(神戸) 馬鹿ってんじゃないわ  
(大阪) 馬鹿ってんじゃないよ  
(神戸) 嫌がられてるのが  
わからないなんて かわいそうだよ  
(大阪) 開会前の試合ぐらい  
大目にしろよ  
(神戸) ひらきなおる その態度が  
気にいらぬのよ  
(大阪) 開会前の試合ぐらい  
みんなでみてよ  
(神戸) みんなにとっては 開会式でも  
神戸はおしまい

(大阪) 馬鹿ってんじゃないよ  
本気でそんな チームをまとめて  
監督代行 やってけるのかよ  
馬鹿ってんじゃないよ  
サインは それなりに  
読まれたりするけど それでも  
振り切る 強い大阪だぜ

(神戸) よくいうわ  
そんな傲慢な言葉が  
大阪の口から出てくるなんて  
品位うたがうわ  
(大阪) よくいうよ  
いつもやられてばかりで  
替え歌作っても可愛くないぜ  
大人になりなよ  
(神戸) 馬鹿ってんじゃないわ  
(大阪) 馬鹿ってんじゃないよ  
(神戸) 神戸にだって その気になれば  
勝ち目はあるのよ  
(大阪) 試合中のヤジぐらい  
大目にしろよ

(神戸) 関西人の恥だから  
気にいらぬのよ  
(大阪) 審判への抗議ぐらい  
大目にみてよ  
(神戸) 野球人の恥だから  
許してあげない

(大阪) 東京戦の 完封負けも  
大目にみろよ  
(神戸) ひらきなおる その態度が  
気にいらぬのよ  
(大阪) 御子柴が好調なんだから  
大目にみてよ  
(神戸) でっかい態度で 恥かく大阪  
許してあげない

(2002.11.5 原作寛 補作尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 埼玉に贈る言葉

(贈る言葉/海援隊)

凍えそなドームの 光と芝の中  
去りゆく埼玉へ 贈る言葉  
最終回押さえて じゃんけんよりも  
サードゴロ エラーで 泣くほうがいい  
佐渡島には つらいゲームだけれど  
埼玉は強くなる チームだから  
さよなら負けでは さびしすぎるから  
「札幌」夢みて 贈る言葉

新潟の歓声に 途切れたけれど  
終わりまで聞いて 贈る言葉  
試合に勝てぬと 嘆くよりも  
全力尽くして 傷つくほうがいい  
求めないで 完璧なんか  
野球にエラーは つきものだから  
はじめての「大会」 埼玉のために  
スコアもつけずに 贈る言葉

これから始まる 練習の中で  
誰かがあなたを しごくのでしょう  
だけどあなたほど 野球のことを  
深く愛する ヤツはいない  
遠ざかる夢を 「札幌」に託し  
もう嘆かない 贈る言葉  
もう嘆かない 贈る言葉

(2002.11.5 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 大きな振りだけ〜ど

(大きな古時計/童謡)

最後の切り札 菊池クン 横浜の代打  
最終回の ツーアウトから  
起用された 代打さ  
右中間を 深く破って  
期待どおりの 打撃さ  
けどもう動かない その代打  
ホームラン目指して テクテクテク  
3塁も回って テクテクテク  
今はもう届かない ホームベース

(2003.5.10 原作寛 補作尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 予選人 (ちゅ) ぬ宝

(島人ぬ宝/BIGIN)

今年闘った このチームの人を  
僕はどれくらい 知ってるんだろう  
輝くエースも ライトで8番も  
名前を聞かれても わからない  
でも誰より 誰よりも知っている  
トウキョウよりも オオサカよりも  
野球を楽しんでいる このチームを  
全国の大会に 出てるだけじゃ  
わからない

大切なものがきっと ここにあるはずさ  
それが 予選ちゆぬ宝

僕が育った このチームのことを  
僕はどれくらい 知っているんだろう  
老いていく ベテランも  
辞めて行く 若手も  
どうしたらいいのか わからない  
でも誰より 誰よりも知っている  
ボロ負けしても 予選落ちでも  
少しずつ強くなる このチームを  
テレビには映らない  
ラジオにも流れない  
大切な物がきっと ここにあるはずさ  
それが 予選ちゆぬ宝

予選で破れた 他のチームのことを  
僕らはどれくらい わかってるんだろう  
沖縄ゲラーズや 球団福岡が  
決勝に出てたかも わからない  
でも誰より 誰よりも知っている  
今年負けても 来年があると  
何処からか 沸き上がる その闘志を  
いつの日か 野球から  
離れてく その日まで  
大切な物をもっと 深く知っていたい  
それが 予選ちゆぬ宝

それが 予選ちゆぬ宝  
それが 予選ちゆぬ宝

(2003.8.30 原作:寛 補作:尚)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## いい「くじ」旅立ち

(いい日旅立ち/山口百恵)

根雪がまじかの 北の空にむかい  
負け続けた日々のことを 思うとき  
出られぬ ひとたち 熱い胸をよぎる

せめて 今度は 勝ち抜いて  
開会式しきに出る

ああ 日本のどこかに  
神戸を うらやむ 人がいる  
いい「くじ」旅立ち  
初戦突破をめざして  
今年予選でつくった 歌を道連れに

ドームのはずれで 新潟は風間つれ  
開会式を前にして 帰るのか  
私は今から 替え歌を作るため  
新潟をたたえて 書くつもり  
さよならと

ああ 日本のどこかに  
神戸を うらやむ人がいる  
いい「くじ」旅立ち  
準決勝も いただきに  
沖縄が教えてくれた 歌を道連れに

ああ 日本のどこかに  
神戸を うらやむ人がいる  
いい「くじ」旅立ち  
決勝戦も いただきに  
ずっと歌い続けた 歌を道連れに

(2003年 原作:寛 補作:尚)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 初戦越え

(天城越え/石川さゆり)

隠し切れない くじ運が  
いつしか 代行に しみついた  
新潟に負ける くらいなら  
ドームに行かなくて いいですか  
守(しゅ)みだれて 隠したま  
つるべ打ち 常連の会

舞い上がり 揺れゆれる  
ベンチの中では 羽柴  
山田 燃える  
誰か打っても 何でもいいの  
プラプラ ゆれる カーブ打ち  
みんなで 越えたい 初戦ごえ

口火を切れば 打てるよと  
開いたまんまの 股割り打法  
札幌ドームは 寒いけど  
嫌でも勝てれば あたたかい  
やすよマネ ゆきマネに  
さよマネも 観戦だし  
打ちまくり 打ちまくれ  
ベンチ はらはら 新潟  
水内 燃える  
火達磨にして もういいの  
くねくね 打球が 地を這って  
みんなで 越えたい 初戦越え

走るヒロ 送る寛 (カケヒ)  
ヒットの群れ 新潟追討  
打ちまくり 打ちまくれ  
ベンチ はらはら 新潟  
風間 燃える  
替えがなくても もういいの  
くねくね 打球が 地を這って  
みんなで 越えたい 初戦越え

(2003年 原作:寛 補作:尚)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:\*・☆

燃えよ・縦よドルフィンズ2003

～札幌大合唱編～

(燃えよドラゴンズ99/舟木一夫)

遠い夜空にこだまする  
いるかの超音波 感知して  
札幌ドームに 詰めかけた  
ぼくらを じーんと しびれさす

いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

一番平野が縦バント 二番寛も縦バント  
三番茂木立(縦) タイムリー  
四番林がまた縦バント  
いいぞ 縦振れ!ドルフィンズ!  
縦よドルフィンズ!

五番井口が外野越え 六番幸寺芯で打ち  
七番松岡叩き付け  
戸谷吉田が宙を割く  
いいぞ 縦振れ!ドルフィンズ!  
縦よドルフィンズ!

スピード熱いぜ 幸寺寛  
一二色変化(へんげ)のMK寛  
茂木立 縦割れカーブ有り  
井口の マジックストライク  
いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

いつでも藤本信じてる  
いまでも藤掛愛してる  
トミマネ・ユキマネ・サヨがいて  
老若男女のイルカショー  
いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

高島・持田に手塚くん  
激務をさばいて吉田哲  
白川・本郷 独立で  
ジャージで復活 応援団長  
いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

柿沼太一のダイビング 夢の一振り谷林羽  
柴・村上 皆吠えて  
ファインと ねこやま師と叫ぶ  
いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!



許せ予選の強敵(とも)たちよ  
覚悟だ 大阪松波よ そして常勝東京の  
息の根止めて リベンジだ  
いいぞがんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

ぼくもあなたも 願ってる  
必ず近くに 迫ってる  
それはひとつ 優勝だ!  
井上総監督の胴上げだ  
いいぞ がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

がんばれ!がんばれ!ドルフィンズ!  
燃えよドルフィンズ!

(2003年 原作:英 補作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・☆\*・☆\*・☆\*・☆

## NYANG MAN

(ヤングマン / 西城秀樹)

にやんぐマン さあ走り出せよ  
にやんぐマン 今 鳥取へと  
にやんぐマン  
もう悩む事は ないんだから  
にやんぐマン ほら見えるだろう  
にやんぐマン 君の行く先に  
にやんぐマン  
初動負荷マシンあるんだから

すばらしい ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
腰痛など 吹きとばして  
君も 元気だせよ  
そうさ ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
共和国は やりたい事  
何でも できるのさ

にやんぐマン 信じられるかい  
にやんぐマン これまでの常識  
にやんぐマン ギブスをはずして  
すぐに行こうぜ  
にやんぐマン 夢があるならば  
にやんぐマン 医学辞典など  
にやんぐマン  
いらぬじゃないか みんな行こう

すばらしい ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
骨折など 吹きとばして  
君も 元気だせよ  
そうさ ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
共和国は やりたい事  
何でも できるのさ

にやんぐマン 青春の日々は  
にやんぐマン いつでも来るんだ  
にやんぐマン  
どんなことも 不可能はない  
にやんぐマン ほら右手あげて  
にやんぐマン ファインと跳び上がり  
にやんぐマン  
初動負荷 信じやって行こう  
すばらしい ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
故障など 吹きとばして  
君も 元気だせよ  
そうさ ワ~ アルド ウイン グ  
ワ~ アルド ウイン グ  
共和国は やりたい事  
何でも できるのさ

ワ~ (わー) あるど (あるど)  
ウイン (ういん) グー (ぐー)  
ワ~ (わー) あるど (あるど)  
ウイン (ういん) グー (ぐー)  
One Two  
One Two Three Four

ワ～ アルド ウイン グ  
ワ～ アルド ウイン グ  
故障など 吹きとばして  
君も 元気だせよ  
そうさ ワ～ アルド ウイン グ  
ワ～ アルド ウイン グ  
鳥取では やりたい事  
何でも できるのさ

(Repeat & Fade Out)

(2004.1.10 原作:寛 補作:尚)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## インナーサイ

(Automatic/宇多田ヒカル)

7セット目の インナーサイに  
座った君 名前をいわなくても  
音で すぐわかってしまう  
唇から 自然とこぼれおちる ウメキー  
でも 言葉を失った瞬間が 一番幸せ  
足が むちゃくちゃ つった日も  
マシンに会うと 全部ふっとんじゃうよ  
マシンに会えない 平日  
鳥取と聞けば 自動的に  
ハイハイポー (^^)

イツ インナーサイ  
そばに いるだけで  
その間に挟まれるだけで  
カシャカシャ とまらない  
「痛い」とは いえない  
I just 快感

※イツ インナーサイ  
足をあげるーと  
もうパラダイスに いるみたい  
きらきらマブシクテ 目をつぶるとすぐ  
I feel so good.

イツ インナーサイ※

来年の大会に もう不安はないけれど  
鳥取に通ってることは もう少し  
秘密にしておくよ  
予選落ちがよかった日も  
いつも本当のことを教えてくれた  
これじゃあ泣けない 貧打線  
バットを握れば ほらね  
You are fine!

イツ インナーサイ  
座ってるだけで 体中が熱くなってくる  
ハラハラ隠せない 息さえ出来ない  
I just 快感  
イツ インナーサイ  
ヒネリを加えると こぼれる ウメキ声  
チカチカしてる頭 手をあててみると  
I feel so warm.

イツ インナーサイ  
側にあるだけで 嬉しいなんて思わない  
ただ必要なだけ やりたいからじゃない  
I just need you.

※～※ repeat

(2004.11.7 原作:寛 補作:尚)

☆\*・.:☆.:.★.:.☆\*・★.:.\*・☆

## われら (合唱)

(さくら (独唱) / 森山直太郎)

ぼくらは ずっと 待ってる  
ここに 出られる日々を  
予選大会の 勝利を目指し  
こぶし振り 叫ぶよ

どんなに 厳しい予選も  
ぼくらは 笑って迎えた

くじけそうに なりかけても  
頑張ろうと 誓ったよ  
激戦の 予選の向こうに  
ドームの声援が 聞こえる

神戸 福岡 ただ勝ち残る  
刹那に散りゆく さだめを知って  
さらば広島よ 入れ替えのとき  
変わらない指定席から 今

今なら通るだろうか 北九州の予選案  
西日本でひしめくチームのために  
出した 新しい提案  
増えてゆく 7つものチームは  
理事会を せかすように

大分 熊本 ただ舞い落ちる  
いつか 勝ち抜ける時を信じ  
泣くな 小倉よ 忍耐のとき  
飾らない あの笑顔は グラース

われら 野球人 (やきゅうど)  
いざ舞い上げれ  
永遠 (とわ) にさんざめく 光を浴びて  
さらば友よ またこの場所で会おう  
もみじ舞い散る 日弁の  
もみじ舞い散る 日弁の決勝で

(2005.11.18 原作寛 補作尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 仰げば落っとし

(仰げば尊し)

仰げば落っとし 林の運  
ひろぎんの森にも 早幾年 (いくとせ)  
思えばいと疾 (と) し あのライナー  
今こそ分かれ目 いざサヨナラ

(2006.10.22 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 西日本でひとつだけの枠 SWAP

(世界でひとつだけの花/SMAP)

なんだかんだと 理屈はいい  
もともと特別な 激戦区

広島の グラウンドに 並んだ  
四つのチームを 見ていた  
チームごとに 色はあるけど  
どれもみんな 強いんだね

この中で どこが一番だなんて  
トーナメントなど しないで  
決勝大会に 出て行っても  
きっちりと 皆 戦える

それなのに 東のチームらは  
どうしてこうも 楽に出る  
大した予選もしないのに その中で  
コールドで 勝ちたがる?

そうさ ぼくらは  
西 (日本) で ひとつだけの枠  
ひとつひとつ 違う強みをもつ  
その枠を 勝ち抜くことだけに  
一生懸命に なればいい

大勢の 会員が いながら  
過疎地と戦う チームがある  
簡単に出てきた チームは どれも  
大御所チーム 仕方ないね

やっと 横からすり抜けたように  
横浜なんかは 可愛いね  
いつも 三つ巴で 苦しんだ  
うれしそうなのは 仙台

ここ (決勝) には

出られなかったけれど  
あの日 ぼくらに笑顔をくれた  
広島や 福岡 沖縄 頑張る熊本も

そうさぼくらは  
西（日本）で ひとつだけの枠  
予選を4試合も 戦ってきた  
この枠を 勝ち抜くことだけに  
一生懸命に なればいい

小さな会や 大きな会  
いろんなチームと 戦うことさ  
飛行機で飛べば 地区なんてない  
全国で 抽選やればいい

(2006.10.31 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 予選の風になって

(千の風になって/秋川雅史)

敗れた ベンチの前で  
泣かないで ください  
君のせいでは ありません  
エラーなんかじゃ ありません  
予選の風に 予選の風になって  
あの一球のことを 問い直しています  
春から この日を目指し 泥と汗にまみれ  
夏は 猛暑もいとわず 遠征をこなした  
朝は 早起きをして 公園での素振り  
夜は 床に寝そべり  
ひたすら ストレッチ

敗れた試合のあとで 慰めないで下さい  
そこに 私は いません  
あきらめてなんか いません  
予選の風に 予選の風になって  
あの試合の意義を 問い直しています  
予選の風に 予選の風になって

もう来年のことを 考えています  
あの横浜の空を  
思い続けています

(2007.9.30 原作寛 補作尚)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 神戸びとも出れる懇親会

(恋人も濡れる街角/中村雅俊)

不思議だな神戸 替え歌だけつくり  
懇親会 訪れるさ  
予選突破 できないけど  
宴会ならOK 今すぐ

横浜じゃ今 敗れたチームも飲む  
俺は予選で 負けて飲む  
ここに来ると 感じちゃう  
本当の「悔しさ」 言えずに

ああ来れないチーム いるのに  
よく見りゃ 明日は懇親試合

ただ 一試合でいいから  
予選負けでも 試合させてよ  
予選だけが 俺を迷わせる  
神戸びとも出れる 横浜

(2008/10/26 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## プレイバック Part II

(プレイバックPart2/山口百恵)

バントのあとで ファーストに走る  
名古屋の阪野  
タッチしたでしょ あなた  
何で ファーストにいるの  
神戸のベンチも 確かに阪野は

よろめいていたと 騒いでいるから  
私もついつい 大声になる

タッチしたやろ  
審判のせいよ

ちょっとまって  
プレイバック プレイバック  
今の言葉 プレイバック プレイバック

タッチしたやろ  
審判のせいよ

それが試合の 流れを変える  
気分悪くして 満塁になって  
最後は 成田の ホームランなんて  
名古屋 いったい 何を考えてるの  
菊池だって 菊池だって くずれるわ

阪野のバントに プレイバック

(2009.4.18 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 未来予想図 (仙台)

(未来予想図Ⅱ/  
DREAMS COME TRUE)

チームできてから もう何度めの夏  
相変わらず マウンドにいる同じ笑顔  
あの頃 法曹野球で回した  
優勝カップのビール  
今は 全国大会で 優勝狙ってる

代行ひとりの大会  
新幹線 トンネルに 見送ると  
いつも プレーキサイン  
五回点滅 ヨセンオチのサイン

きっと 何年たっても

こうして変わらぬ 気持ちで  
野球していけるのね  
ドルフィンズならあ…

今年 みんなで描く 仙台大会は  
きっと 思ったとおりに  
かなえられてく

(2009.7.29 作:寛)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 青葉城恋歌

(青葉城恋唄/さとう宗幸)

広瀬川 流れる岸辺 思いはかなわず  
萩の月 笹かま 牛タン  
あけていた 訟廷日誌  
時はめぐり また ひとり来て  
あの日と同じ 替え歌まつり  
予選 うらめし 杜の都  
神戸は 最初から いない

時はめぐり また来年に  
今日の日と同じ 懇親会  
みんなで ゆかしき 名古屋の都  
ひつまぶしに 味噌煮込み

(2009.10.6 原作:寛 補作:尚)

☆\*・:☆・:☆\*・:☆\*・:☆\*・:☆

## 日弁レストラン

(失恋レストラン/清水健太郎)

【藤本】

悲しけりゃ ここで走りいよ  
なつかしい 友達もあるし

【井口】

歳でなくした 君のプライド  
優しく包む ベンチもある



【藤本】

ポッカリあいた スケジュールには  
札幌行きを入れている  
そんな 日弁ベストラン  
予選な~して やってくる

【井口】

好きな野球と 遠ざかり  
楽しみなくした 弁護士が  
つどう日弁ベストラン 勝ち負け~は  
どっちでもいい 今は  
ネエ マスターズ 作ってやってよ  
涙忘れる カエウタ

【ふたりで】

ネエ マスターズ ネエ マスターズ  
ネエ マスターズ 早く~♪  
ネエ マスターズ ネエ マスターズ  
ネエ マスターズ うまく~♪

(2014.11.13 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## マスターズの風になって

(千の風になって/秋川雅史)

全国決勝大会で 探さないでください  
そこに 私は いません  
守ってなんか いません

つどーむの風に  
マスターズの 風になって  
あの 昔のオッサンと  
走り回って います

つどーむの風に  
マスターズの 風になって  
また 宴会しては  
替え歌 うたってます

(2015.11.8 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 四番の藤掛をもう一度

(いちご白書をもう一度/バンバン)

【井口】

いつか 君も行った 予選がまた来る  
法廷を抜け出して いそいそ出かけた

【藤本】

サヨナラ負けしても 寿司を食った  
あの日の名古屋ドーム 今は懐かしい

【井口】

すでに破れかけた  
あの時のグローブに  
過ぎ去った昔が あざやかに蘇る

【藤本】

君も来るだろうか 札幌つどーむ  
四番~の 藤掛を

【2人で】

マスターズで もう一度

【藤本】

四番~の 藤掛を~

【2人で:ハモリ】

マスターズで もう一度

(2015.11.8 原作:寛 補作:尚)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 花束をKAZUに

(花束を君に/宇多田ヒカル)

普段なら 外野にいる君が  
サード守った 今日  
ちょっとした フライも  
落としたあなたを 見た

面白い試合にしようよ  
引き分けの 引き分けの

どんなにマスターズでも

しびれる試合は 楽しいから

今日は贈ろう 涙色の  
花束を KAZUに

(2016.11.2 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 花束を山下に

(花束を君に/宇多田ヒカル)

普段から 練習しない君が  
札幌だけは 来る  
左中間、真っ二つに 猛打の山下を見た

花束を君に贈ろう  
頑張った人 頑張った人～

どんなレジェンド並べても  
合同なら 負けないから

今日は贈ろう 涙色の～  
花束を 君に～

(2016.11.2 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 北ドーム

(北酒場/細川たかし)

うちの連合軍には  
ランナー無視した 守備が似合う  
投手は投げる だけがいい  
ベースに 届かなくてもいい

バットを振れば  
拍手が起る チップでもファールでも  
絡まる足も ほどけぬままに  
駆け出し こける

北のつどーむだけには  
レジェンド 男の時代(とき)がある

うちの連合軍には  
涙もろい 男が似合う  
キャッチボール だけでいい  
冥土の土産に なればいい

夢追い人は 記録をたどり  
思い出に ひたる人  
破れた敵の 数だけ人に  
優しくなれる

北のつどーむだけには  
男を泣かせる 歌がある

(2016.11.2 作:尚&寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## つどーむぬ宝

(鳥人ぬ宝/BIGIN)

僕が出ていた そのチームのことを  
僕はどれくらい 知ってるんだろ  
全国の場所も 予選の結果も  
周りに 聞いても わからない  
だけど 誰より 誰よりも 知っている  
昔 投げていて 今も投けている  
ちょっと薄くなった あの人を  
(いやさっさ)  
会報にも 出てこない  
予選でも 用がない  
あの人も きっと今日は  
活躍したはずさ～  
それが ツドームぬ宝

昔行ってた 決勝大会のドームを  
僕は どれくらい 知ってるんだろ  
名古屋ドームも 大阪ドームも  
埼玉ドームまで 行ったっけ

でも今では 今では 札幌の  
予選もなくて いつ来てもいい  
みんな優しい このツドーム  
(いやさっさ)  
テレビにも映らない  
ラジオにも流れない  
大切なものがきっと ここにあるはずさ  
それが ツドームぬ宝

僕らが作った たくさんの替え歌を  
みんなはどれくらい 覚えてるんだろう  
北酒場も 島んちゆぬ宝も  
宴会終われば 忘れてる  
でも誰より 誰よりも知っている  
神戸チームは 野球するより  
替え歌だけで 来れるのを  
(いやさっさ)  
いつの日か 野球から  
離れてく その日まで  
大切な物をもっと 深く知っていたい  
それが ツドームぬ宝  
それが ツドームぬ宝

(2017.11.24 原作尚 補作&編集寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## ツドーム花

(夢想花/円広志)

忘れてしまった人が  
ここのドームでは動いている  
私の記憶のなかでの  
スーパープレイは 遠い昔

いつの日にか 決勝大会で くれた  
トロフィーが 事務所にありました  
そして 私は 札幌に来て  
夢の続き 探してるわ  
打って 走って 走って 走って  
走っていると 思ったけど

ベースは ベースは ベースは遠い〜

打って 飛んで 飛んで 飛んで  
飛んで 飛んで 飛んで 飛んで  
守って 守って 守って こける

(2017.11.24 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

## 案山子(つどーむ編)

(案山子/さだまさし)

元気であるか 補欠に慣れたか  
ベンチは寒いかな 寂しいかな  
ユニフォームはあるか  
今度 いつ出れる

人数はここ数年で 大きく増えた  
若いやつが 大手をふり  
走り回っている  
このチームを支えてきた  
エースだったのに  
そのお前が 来ても来なくても  
試合は 進む

代打が無理なら ランコーでもいい  
「ナイスバッティング」の一言でもいい  
お前の笑顔を待ちわびる  
ツドームみんなに 聴かせてやってくれ

元気であるか 補欠に慣れたか  
ベンチは寒いかな 寂しいかな  
ユニフォームはあるか  
今度いつ 出れる

空港から 札幌行きの飛行機が出てく  
木枯らしが 北の空へと導いてくる  
白銀の毛布つけた ドームにポツリ  
置き去られて ポジションのない  
選手がいっぱい

君たちも都会の 若いチームの中で  
いつもあの 案山子のように  
寂しい思いを しているんだね  
肩肘もこわしては いないのに

元気であるか 補欠に慣れたか  
ベンチは寒いか 寂しくないか  
ユニフォームはあるか  
せめて今日は 楽しめ

(2018.11.19 作:寛)

☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆・☆☆

### 虹と雪のバラード (つどーむ編)

(72年札幌オリンピック・テーマ曲  
虹と雪のバラード/トワ・エ・モワ)

神戸のまちを 歩み出て  
幸寺・藤掛が バッテリーを組む  
チームができる 懐かしいチームが  
あられる涙 叫び そして唄

ぼくらは来る あられる夢に  
あのスターたちの あいだに  
眠っていた グローブかかえ  
きみの名を呼ぶ マスターズと

昔の記憶 ゆらめいて  
思い出がよみがえる 昨日のように  
空が見える まっ青な空が  
あれは夢 うつつ それとも「惚け」

ぼくら野球を いのちのかぎり  
いま 全国からあつまり  
つどーむがある サッポロの地に  
きみの名を呼ぶ マスターズと

つどーむがある サッポロの地に  
きみの名を呼ぶ マスターズと

(2019.11.1 原作:寛 補作:尚)

